



知っていますか

a こと b ことはない c べきだ d ものではない e ことだ

1. 集合時間：午前8時30分。遅れない____。(お知らせ)
2. 電車の中で騒いでいる子どもがいたら、ちょっと注意する____と思う。
3. ほかの人が何を言っても気にしない____よ。
4. ほかの人のいる前で携帯で大きな声で話す____。
5. このプリントは1部あれば十分だ。コピーを取る____。



使えますか

1. 先生、この言葉について { a もう1度説明していただきたいのですが。
b もう1度説明することですよ。
2. 年上の人にはていねいな言葉を { a 使わないものではない。
b 使うものだ。
3. 大型バイクに乗るには、 { a 免許を取るべきだ。
b 免許を取らなければならない。
4. 何もそんな小さいことで { a 泣くことはないでしょう。
b 泣くことではないでしょう。
5. さあみんな、この案をすぐに { a 実行しようではないか。
b 実行するのではないか。

A () の中の動詞を適切な形にして_____の上書きなさい。 3P2P

1. 君、人生の先輩の言うことにはもう少し耳を_____ものだよ。(傾ける)

2. 国民のみなさん、今こそわが国を_____ではありませんか。(立て直す)

~~3. 薬の飲み忘れをすることがあります。1日ぐらい_____さしつかえありません
よね。(飲む)~~

4. 命が惜しかったら決してスピードを_____ことですね。(出す)

~~5. (立て札) ここで釣りを_____べからず。(する)~~

B の中の言葉を使って、次の文を完成させなさい。1つの言葉は1回しか使いません。

- | | |
|----------|---------------|
| a ことはない | b ものではない |
| c べきではない | d こと e べきだ |

3P2P

1. 「このごろ忙しくて、なかなか家族といっしょに食事ができないんですよ」

「そうですか。わたしも同じなんですよ。でも、こういう仕事^{しごと}が第一^{だいいち}という生活^{せいかつ}を見直す^{みなお}1_____とおもっています。仕事のために自分の大切なものを捨てる^す2_____と思います」

2. (図書室^{としょしつ}でおしゃべりをしている子どもたちに)

「図書室では静かにする^{しず}3_____」って書いてあるだろう。おしゃべりをする
4_____よ」

3. 「A駅^{えき}へ行きたいんですが、B駅^{えき}で急行^{きゅうこう}に乗り換えた方が^のいいでしょうか」

「お急ぎ^{いそ}でなければ、乗り換える^か5_____ですよ。たった2分の違い^{ちが}ですから」

f ことです

~~g さしつかえない~~

~~h べからず~~

i じゃありませんか

j ものではない

2010

4. 「すみません。代金^{だいきん}は明日^{あす}でも 6 _____ ですか」

「はい。申し込み^{もう}は今日^{きょう}までですが、代金^{だいきん}は今日^{きょう}でなくてもいいですよ」

5. 「最近^{さいきん}、みんな自分の仕事^{いそが}が忙しくてお互い^{たが}に連絡^{れんらく}が不十分^{ふじゅうぶん}なことがよくありますね」

「そうですね。朝、仕事を始める前に簡単^{かんたん}なミーティングの時間^{じかん}があるといいんじゃないでしょうか」

「それはいい。課長^{かちょう}に提案^{ていあん}してみよう 7 _____」

6. 「先生、わたし、大学に入^いったのに、新しい友だち^{とも}ができなくて……」

「友だちを増^ふやすには、専攻^{せんこう}の同じ人^{ひと}とだけ付き合^あうのではなく、部^ぶやサークルに入^いって違う学部^{ちががくぶ}の人^{ひと}とも話^わしてみる 8 _____ よ」

~~7. 「おじさん、これ、何^{なに}という意味^{いみ}」~~

~~「「ここに駐車^{ちゆうしや}する 9 _____」か。車を止^とめてはいけ^いないって^いう意味^{いみ}だよ」~~

8. 自分が悪いと思^{おも}ったらまず謝^{あやま}るべきだ。言^いい訳^{わけ}をいろい^ろと並^{なら}べる 10 _____。